

英語 解答と解説

一般選抜〈前期 3 教科型〉／一般選抜〈前期 2 教科型〉

解説

傾向

今年度は問題構成と形式等に大きな変更はなかった。Part I は例年どおり800語程度の英文を読んでその内容に関する問いに答えるものであった。今年のトピックは、「変容する都市」の一例としてコンパクトシティ（2月1日）、AIの芸術創作や創作者への影響について（2月2日）、「ノスタルジアと心の健康との関係」（2月3日）についての見解に関するものであった。Part IIも昨年と同じく、文脈に適する語を選択する問題が出題された。Part IIIは今年度も昨年と同様に、独立したグラフや図を取り入れた内容を理解する問題が出題された。Part IVの英語対話文を読み、会話内容の一部として最適な選択肢を選ぶ形式は例年どおりである。Part Vは、英語の語句を並び替える形式に変更はない。英文の内容を正しく理解した上で与えられた語句を並べ替えて英文を完成させる問題が出題された。

対策

受験対策として、英語理解の基本である「英語を読む」習慣を身につけよう。英語リーディングが日課になると語彙力、読解力、文法・構文の理解力、情報収集力がバランスよく改善されて、本試験の多様な設問の答えを導き出す推論能力がアップする。Part Iで求められる読解力については、文章の大意を把握することを念頭にいれて多読練習をしよう。読解に必要な語彙力向上には単語・熟語集の暗記も役立つが、英文を読みながら目にする語（句）を推

測したり、正しい意味を辞書等で確認することが重要となる。重要な語（句）を文章（例文）の中で修得する方法は効率的であり記憶にも残る。英語読解は翻訳に注力するのではなく、文章全体はどのようなことを伝えようとしているのか、各段落は何が主題で、前後の段落とはどのような意味的つながりがあるのかを意識しながら読む訓練をしよう。Part IIでは、高い語彙力が要求される。文脈に留意しながら適する単語を選ぶことが求められる。語句の順列を考える際に、品詞の使い方の基礎知識を活かせれば正答に近づくはずである。Part IIIでは、調査の解説文と図表・グラフ情報をつなぎ合わせて解答することが求められる。メディア等で取り上げられる社会トピックや一般常識に関する内容が含まれるので日々の国内外ニュースに精通しておこう。Part IVでは、英語特有の表現の理解に加えて対話の流れを把握することが重要である。選択肢の中には、一見正しいように見えても文脈から不適切なものが含まれているので注意しよう。Part Vでは、基本的な英語構文の知識、英文構成能力が求められる。主語、動詞、修飾語句とその語順を確認しながら選択肢を並べてみよう。基本的な文法や構文を確実に身につけよう。最後に、試験問題の指示文や設問を熟読すること。日本語で答える設問に英語で答えるなど、解答記載に関する指示に反する解答をしている不注意な受験生が見られる。こうした場合、たとえ正解でも採点対象外となるので気をつけよう。

解答

全学部 全学科

[令和8年2月1日(日)実施]

Part I

1. ③ 2. ② 3. ④ 4. ① 5. ④ 6. ② 7. ④
8-1. ⑥ 8-2. ⑦ 8-3. ④
9-1. すべての人がより持続可能な未来を創ることに役立つ
9-2. 二酸化炭素の排出が原因となる問題を大幅に減らすことができる

Part II

10. ⑧ 11. ⑥ 12. ④ 13. ① 14. ② 15. ⑤
16. ⑦ 17. ③ 18. ⑨

Part III

19. ① 20. ① 21. ② 22. ④

Part IV

23. ③ 24. ① 25. ③ 26. ②

Part V

27. admitted that they were at fault regarding the situation we experienced
28. this will allow me to return to work with improved ideas and
(または) this will allow me to work with improved ideas and to return to

[令和8年2月2日(月)実施]

Part I

1. ① 2. ② 3. ② 4. ③ 5. ③ 6. ③ 7. ③

8-1. ② 8-2. ⑥ 8-3. ⑧

9-1. とても利用しやすく、効率的で、創造的な表現を試しやすいこと

9-2. 芸術創作のために AI 技術を使用することと従来の芸術家やその作品への敬意との正しいバランスを見つけること

Part II

10. ⑨ 11. ⑤ 12. ④ 13. ⑥ 14. ① 15. ⑦

16. ③ 17. ② 18. ⑧

Part III

19. ④ 20. ③ 21. ③ 22. ④

Part IV

23. ④ 24. ① 25. ② 26. ④

Part V

27. strive to use everything that's available while appreciating their dedication

28. they must also take care of their health to deliver safe and effective service

[令和8年2月3日(火)実施]

Part I

1. ③ 2. ② 3. ③ 4. ① 5. ④ 6. ① 7. ②

8-1. ④ 8-2. ③ 8-3. ⑦

9-1. 人生（生活）において大変な時に強さの源となり得る

9-2. 現状に向き合ったり前進することから逃避すること（思い出に囚われたり過去に閉じこもること）

Part II

10. ⑦ 11. ⑧ 12. ② 13. ③ 14. ④ 15. ⑨

16. ⑥ 17. ⑤ 18. ①

Part III

19. ③ 20. ③ 21. ① 22. ②

Part IV

23. ④ 24. ② 25. ③ 26. ①

Part V

27. the risk of texting while walking has not been anyone else's concern but mine

28. the initial and most crucial step is expressing empathy and a willingness to help